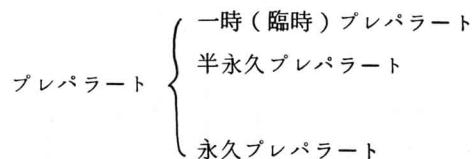


12 プレパラート

1 種類

プレパラートはその保存の長短によって次のようにわけられます。



(1) 一時プレパラート

水またはグリセリンを用いて、観察材料を封入してカバーガラスをかけたもので、短時間の観察で、生きている材料を主として観察する場合のプレパラートです。

(2) 半永久プレパラート

観察材料をグリセリン中に浸してカバーガラスをかけ、水の蒸発を防ぐためカバーガラスのまわりをパラフィンで一時的にかためたものです。かなり長時間の観察に耐えるものをいいます。

(3) 永久プレパラート

観察材料をカナダバルサムを用いて完全にスライドガラスとカバーガラスの間に封入して、永久的に使用できるようになったもので、微細な観察に適したプレパラートです。

○ シンプルプレパラート

この方法は複製法（レプリカ法）などとよばれ、標本の表面にある凹凸をセルロイド板にうつしとったプレパラートです。

2 作製用具

顕微鏡、解剖器、ビーカー、ペトリ皿（シャーレ）、安全カミソリの刃、スライドガラス、カバーガラス、色素びん、クロロホルム、キシレン、カナダバルサムとその容器、ガーゼ、ろ紙、エチルアルコール（75, 90, 100%の3種）、スポット、色素として酢酸カーミン液、メチレンブルー液、エオシン液など、酢酸水溶液、シンプルセット（市販）